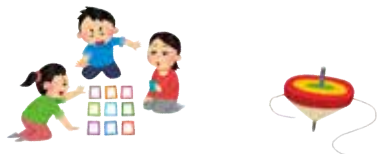


2023年新年を迎えたかと思ったら、あっという間に1ヶ月が過ぎました。2月は節分に立春、バレンタインデーなどいろいろなイベントがあり賑やかです。

我が家では、お正月に子供たちとコマ回しやカルタ遊びをしてから、コマ回しにはまってしまいました。コマ回しは遊んだことがなかったので、ひもの巻き方・コマの持ち方・コマの投げ方を一から調べました…。一番の難関が投げ方で「コマが水平のまま着地できるように投げる・投げた後にひもを引く」ところでした。何回か遊んでいるうちに子供たちはコツを掴んで上手に回せていました。池や川で石を投げて「水切り」をするのも良い練習になるようなので、やってみようかなと思いました。お正月遊びは楽しむだけでなく、それぞれの遊びに願いだったり厄除けといった意味もあるそうです。来年は、凧揚げや羽子板にも挑戦してみたいと思っています。

2月は1年の中で最も寒いといわれていますので…風邪予防をしっかりしていきたいです。

売買部：小野田 和那



ひと口炆



「節分」



節分とは、字からも分かるように「季節を分ける」という意味です。季節が変わる日のことを指します。節分といえば豆まきです。季節の変わり目は悪いものが家の中に入りやすいといわれており、退治するために豆まきが行われるようになりました。「まめ」という言葉には体が丈夫という意味があり、節分に使われる「福豆」はとても縁起が良いとされています。また、節分の日には恵方巻を食べると無病息災のご利益があるといわれています。2023年は「南南東」です。恵方巻を食べる際は福を逃さないよう、丸ごと一本を「無言」で「口を離さず」一気に食べましょう。

3年連続 県内売上高 No.1 株式会社 いわき土地建物
ご相談下さい フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く
0800-123-3719

ひとくちメモ

◇固定金利と変動金利◇

住宅を購入する際に利用する住宅ローンの金利には固定金利と変動金利の2種類あります。さらに、固定金利には全期間固定型と一定期間のみ固定される固定期間選択型があります。住宅金融支援機構が行っている「2022年4月住宅ローン利用者が利用した金利タイプ」調査によると、73.9%の人が変動金利型を選択しています。それぞれの金利型にはメリット・デメリットがあり、今後の情勢によって金利が変動することもあります。ライフプランに合わせて金利タイプを選ぶと良いでしょう。

	特徴	メリット	デメリット
全期間固定金利型	全期間金利が固定	将来的に金利上昇が見込まれる場合には安心。 借入から返済までの返済額が変わらないので、資金計画が立てやすい。	変動金利よりも適用される金利が高めに設定されている。 低金利が続けば総返済額が多くなる。
固定金利期間選択型	借入契約時に3年・5年・10年などの一定期間は金利が変わらないローン。 最初に定めた固定金利期間終了後は、次の金利タイプを選択。	一定期間金利が固定のため返済額が一定で安心感がある。 返済額が変わらないので、資金計画が立てやすい。	変動金利よりも金利が高めに設定されている。 固定期間終了後に適用金利が上昇し、返済額が増える可能性がある。
変動金利型	半年毎に金利が見直しされ、5年毎に返済額の変更が行われる。	変動金利型の金利は固定金利よりも低く設定されている。 長期にわたり低金利が続けば有利な金利タイプ。	金利が上がれば、返済額も増える可能性がある。 契約時点では従来の適用金利が分からず、総返済額も確定しない。

空家、空地のお悩み、ございませんか？

(株)いわき土地建物では、いわき市内で空家や空室、空地の管理を承っております。

固定資産税 + α で古家の借り上げも可能です。

是非、弊社にご相談ください。(株)いわき土地建物 売買部

全国空き家相談士協会認定 空き家相談士(1)第001382号 鈴木慎一 0800-123-3719

資金計画 | 自己資金 | 住宅ローン | 税金 | 建物状況調査 | 引越し

これを読めば、不動産取引の基本的な流れが良くわかる！



『住まい探しのお悩み解決BOOK』

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引の様々な事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。この冊子をご希望の方は小島東店までご連絡ください。

無料進呈中 0800-123-3719